2024年度

実施効果報告レポート

【事業者名】
株式会社ジブンノオト

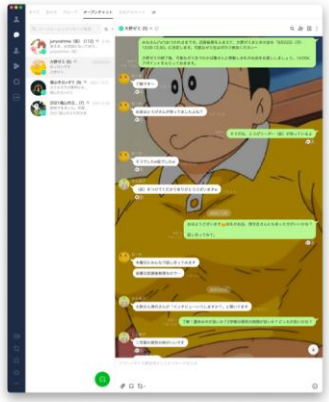
【サービス名】
起業育 for School

【支援項目】
授業、授業準備、研修等

自分の技で稼ぐ力を育むハイブリッド型の探究学習サービス

オンラインサービス

① 動画配信（YouTube）　② ゼミ運営（Googleクラスルーム、LINEオープンチャット、Zoomミーティング）



7

自分の技で稼ぐ力を育むハイブリッド型の探究学習サービス

学習教材

① テキスト　② ワークシート　③ 自己理解カードゲーム

6

2025年1月

自分の技で稼ぐ力を育むハイブリッド型の探究学習サービス

起業育
キギョウイク
for School

対面サービス

① 講演・ワークショップ
② ビジネスコンテスト出場支援
③ 総合型選抜・学校推薦型選抜対策
④ 探究学習に関する教職員研修

学習教材

① テキスト
② ワークシート
③ 自己理解カードゲーム

オンラインサービス

① 動画配信
② ゼミ運営

4

導入実績および事例の紹介

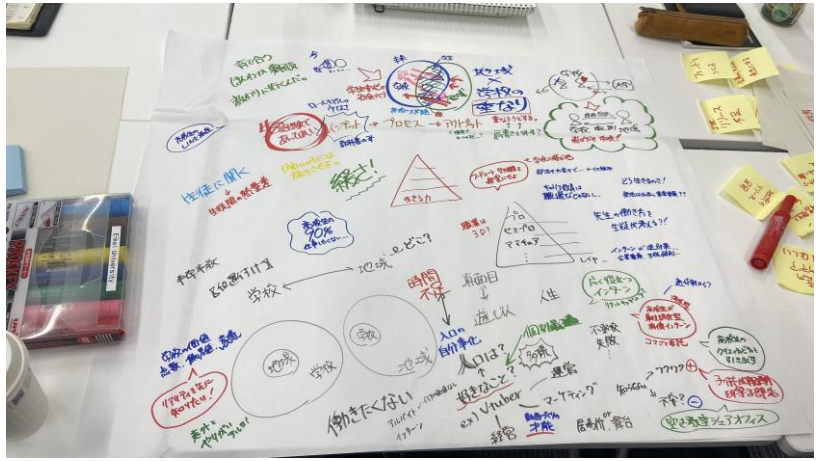
1. オンラインサービス（起業育・動画配信、ゼミ運営）の初期設定とセットアップ作業

2. オンラインサービス（起業育・動画配信、ゼミ運営）の保守・メンテナンス作業

3. 学習教材（書籍「起業育」、起業家教育DESIGN BOOK、JIBUN WORK BOOK、起業育・ワークシート(一式)、自己理解カードゲーム）の利用方法等について教職員へ説明会や導入研修を実施

4. オンラインサービス及び学習教材の利用に関するお問い合わせ対応

5. 対面サービス（講演・ワークショップ、ビジネスコンテスト出場支援、総合型選抜・学校推薦型選抜対策、探究学習に関する教職員研修）を実施するための各種準備



学校活動支援サービス導入による成果

1. オンラインサービス（起業育・動画配信、ゼミ運営）の導入
→起業育に関する動画を教室や図書館で視聴し、生徒たちがオンラインで意見交換をしている。教員は要点をまとめた資料を配信し、ゼミ形式でのディスカッションをサポートした。授業では扱いきれない最新事例の共有が興味を引き、探究学習の定着を促している。また、オンライン質問や課題提出が可能になり、教員にとってもフィードバックの効率化や学習状況の可視化が進んでいる。

2. 学習教材（書籍「起業育」、起業家教育DESIGN BOOK、JIBUN WORK BOOK、起業育・ワークシート(一式)、自己理解カードゲーム）の利用方法等について教職員へ説明会や導入研修を実施
→書籍「起業育」や起業家教育DESIGN BOOKなどの教材活用を教員向け説明会や導入研修で周知した。ワークシートやカードゲームを使った体験型学習を取り入れ、生徒の気づきを深める指導法を共有できた。研修後は実際の授業で自己理解カードを活用している。さらに校内研究会での情報交換を継続し、指導の質向上に努めている。

3. 対面サービス（講演・ワークショップ、ビジネスコンテスト出場支援、総合型選抜・学校推薦型選抜対策、探究学習に関する教職員研修）を実施するための各種準備
→講演やワークショップ実施に向け、生徒の関心調査や資料作成を行った。ビジネスコンテストを目指す生徒にはプレゼン指導を通じて教員や外部メンターから助言を得る機会を提供した。総合型選抜・学校推薦型選抜対策では志望理由書の添削や面接練習を並行して実施した。探究学習研修では他校の事例共有や連携方法を検討し、起業育と進路指導が結びつく体制を整えた。

サービス導入にあたっての課題とその改善策

1. ICT環境の整備と教職員のリテラシー向上

【課題】
オンライン動画を活用するには、学校や家庭での通信設備が十分でない場合があり、生徒間の学習格差が生じる懸念がある。また、教職員がICTツールを使いこなすには研修時間の確保が難しく、多忙な現場では導入初期の戸惑いが多い。
【改善策】
校内Wi-Fiの増強や共有端末の貸与、モバイルルーターの導入を進め、図書室や職員室でサポート体制を整える方法が有効。放課後の短時間講習やオンライン研修を定期的に開催し、実践例の共有や質疑応答を通じて教職員のスキルアップを図ることができると良い。

2. カリキュラムへの組み込みと連携

【課題】
起業育や探究学習を既存教科と連動させないと、学習内容が断片的になり、学校全体としての一貫性が損なわれるおそれがある。各教員が独自に進めると、横の連携が取れにくくなる問題も生じる。
【改善策】
学年会や教科会で年間指導計画を見直し、探究学習や起業育を総合的な探究の時間等と繋げる流れをつくりたい。授業後に職員室で生徒の学習記録を振り返り、教員同士が次の指導方針をすり合わせる場を設けることが有効。これにより、学習内容の連続性や教員間の連携が強化される。

3. 生徒のモチベーション維持

【課題】
オンライン学習や探究型学習は、生徒の自主性と継続的な取り組みが鍵となるため、長期的に取り組むうちに学習意欲が低下する可能性がある。
【改善策】
オンライン掲示板やSNSなどで生徒同士が成果を共有し合える仕組みを導入し、互いに刺激を与え合う環境を整えることが有効。必要に応じて教員や外部メンターからアドバイスを受けられるようにし、小さな達成感を積み重ねるサポートが重要。これにより、生徒が学習プロセスを楽しみながら継続できるようになる。

サービスを利用した児童・生徒・教職員等のコメント

高校生の声

- 「ワークシートに取り組むうちに、自分の将来や起業アイデアを深く考えられるようになりました。オンラインで他のクラスとも共有できるので、多様な考えを知ることができました。」
- 「ビジネスコンテストの準備で他のクラスの生徒とも交流できたことが新鮮でした。短期間でも何度もプレゼン練習ができて、最終的な資料の完成度が格段に上がったと感じます。」

教職員の声

- 「動画配信サービスやワークシートの具体的な使い方を研修で学べるので、新人やICTが得意でない教員でもスムーズに導入できるようになりました。放課後に職員同士でミーティングを行い、お互いの授業アイデアを積極的に交換しています。」
- 「探究学習と進路指導を関連づけることで、生徒の学習意欲や自主性が明らかに高まりました。オンライン掲示板を使って成果物を共有できるため、生徒一人ひとりの取り組み状況を把握しやすく、フォロー体制も整いやすいです。」

ABOUT

会社概要

経営理念

100年続くふるさとをつくる

変革目標

子供たちが毎日行きたくなる授業を全国につくる

教育主題

起業育 ～自分の技で生きる学び～

※起業育は株式会社ジブンノオトの登録商標（第6575315号）

商号	株式会社ジブンノオト
設立	2013年10月10日（島の日）
資本金	300万円
代表	大野圭司
事業内容	教育コンサルティング事業
所在地	〒742-2514 山口県大島郡周防大島町大字神浦63番地
取引先実績	広島県教育委員会、岡山県教育委員会、愛媛県教育委員会 井原市教育委員会、山口市、広島大学、山口大学 広島県立佐伯高等学校、株式会社JTB、株式会社NTT DXパートナー 株式会社中国四国博報堂、UDS株式会社、株式会社ツクリエ 株式会社マリモホールディングス、株式会社YMFG ZONEプラニング

令和5年度 広島大学から受託実施した「親子で起業留学」の様子（筆者提供）

令和4年度 観光庁「看板商品創出事業」採択実施した「起業留学」（筆者提供）

経済産業省 Ministry of Economy, Trade and Industry

2017年 経済産業省「創業機運醸成賞」受賞
2023年 経済産業省「J-Startup WEST」選定

文部科学省

2012年 キャリア教育優良学校「文部科学大臣表彰」
2024年 文部科学省「アントレプレナーシップ推進大使」